

幸手市ボランティア・市民活動 センターだより

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

災害ボランティアセンターは、災害時に被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点として、設置されます。

近年の災害において、ボランティアによる支援は、災害からの復興に欠かせないものとなっています。

幸手市社会福祉協議会では、以前より災害ボランティアセンターの必要性を受け止め、本年も10月10日(土)の幸手市防災訓練に合せ、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施いたしました。

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練風景 (権現堂川小学校にて)



被災地に来てくれた「ボランティアをしたい人」の受付訓練として受付登録をしているところです。



被災者からの支援依頼とボランティアの活動を結び付けるため、支援依頼ごとにボランティアの割り振りを行っています。



災害ボランティアセンターから活動場所の案内を受けた皆様が、ボランティア活動として食料配給訓練を行っています。

各種ボランティア講習会

幸手市社会福祉協議会では、ボランティアの育成を図るため各種講習会を開催しています。

事例検討会 (傾聴ボランティア訪問事業)



アドバイザーから、一つ一つの事例に対し、丁寧に明確なアドバイスをいただき、皆さんスッキリとしたようです。

手話講習会 (基礎課程)



手話講習会(基礎課程)が、7月9日(木)から、毎週木曜日全30回で始まりました。

和やかな雰囲気の中、みなさん真剣です。

音読朗読講習会 (レベルアップ)



朗読VG幸手に所属している、本講習会未受講の会員向けに行いました。「初めて知った自分の癖を直し、言葉の大切さを上手に伝えられるよう頑張りたい」などの感想を受講者からいただきました。

受賞おめでとうございます!

「県民の日記念式典」において、ボランティアとして長年活動してきた団体が、表彰を受けました。



シラコバト賞受賞
フラ・ハイビス

